



田方森林組合職員 (写真撮影のためマスクをはずしています)

令和3年になると、コロナ禍の影響により外国産木材の輸入量が大幅に減少したため、製材業や住宅建築業界においては木材不足が大きな課題となり「ウッドショック」との報道もされています。今後、国産材増産に対する要求は益々高くなることから予想されているなか、当組合としても微力ながら責任を果たし、森林・林業の活性化に取り組み所存です。また、令和3年度より地元高校卒の新入職員2名を採用し、世代交代を見据えた業務執行体制を確立し、経営の効率化及び安定化を目指して事業に取り組んで参ります。

昨年(令和2年度)から始まった「コロナ禍」の影響は、我々林業界にとっても大変大きなものとなりました。特に年度当初、出荷先である合板工場の出荷調整に始まり、住宅建築需要の低迷による木材の市場価格の下落等が、木材生産に対して急激なブレーキとなりました。当組合においても、価格下落による山林所有者(組合員)の損失を避けることを優先し、保育間伐事業にシフトしたことから、年間出材量は約6千m³(対前年比59.7%)と昨年度に比べ大幅な減少となり、それに伴い純損失(税引き後)178万円の赤字決算となりました。赤字決算は平成24年度以来8年ぶりのことであり、組合員の皆様には御心配をおかけし深くお詫び申し上げます。但し、この原因は明確なものであり、令和3年度の増産及び黒字回復に向けて一層努力して参ります。



代表理事組合長
岡田悦郎

組合長あいさつ

*技術課 宮島仁さん(田方農業高校卒)
鈴木悠斗さん(田方農業高校卒)をご紹介します。
高校在学中に職場見学に参加してもらい、
本年4月より当組合に入社しました。



チェーンソー
の手入れ

職員紹介



技術課 (函南町在住)
宮島 仁さん

技術課 (伊豆の国市在住)
鈴木 悠斗さん

◎入社のかきかけは?

宮島 高校では園芸デザイン科で造園などについて勉強をしていて、毎週のレポートで校内の木について調べているうちに林業に興味を持ちました。

鈴木 体を動かす仕事がいいなと思っていた時、担任の先生が勧めてくれました。職場見学の時にフォワーダで木材を運ぶところを見せてもらってカッコよくて、ここを受けようと思いました。親も重機とかある会社にいるので、受かった時は喜んでました。

◎入社した感想は

宮島 難しいです。どう切ったらいいの、どう作業するのかとかずっと頭を使っている感じです。

鈴木 すごく丁寧に指導してもらって、みんな優しいです。

◎今の課題は?

宮島 チェーンソーの目立てをしっかりと出来るようになりたいです。先輩に目立てをしてもらったら、すごく切れて、刃の入り方も違うし、食い込んでいって力を入れなくても伐れるという、すごくびっくりしました。

鈴木 先輩はヤスリが当たるところに当たって角度ですぐ入るから、目立てするのも早いし、自分がやるのと違ってすごい刃ができるので自分もそうになりたいです。あとは伐倒方向です。狙ったところで木と木の間にちゃんと倒せば、その後の作業が全然楽になるので、ちゃんと倒せるようになりたいです。

◎今後の抱負を

宮島 まだ助けてもらってばかりなので、ひとつの作業を自分一人でするようになりたいです。

鈴木 割り振られた現場で、リーダーとはいかなくてもちゃんとした“主戦力”になれるようにがんばりたいです。

枝払い▲



▲フォワーダで木材を運ぶ様子

堀江統括責任者よりひとこと

二人とも、今後の森林組合を背負って立つ作業員になるよう期待しています。辛いことや大変なこともあると思いますが、それを乗り越える“諦めない強い気持ち”で頑張っていってほしいです。

職員募集

田方森林組合では、
新規に職員を募集いたします。

◎業務課 事務職(森林施業プランナー)

デスクワークだけでなく、林業の現場にも出向く仕事です。
森林施業プランナーを目指しませんか?

◎技術課 作業員

地域の森林環境の担い手として一緒に働きませんか。
研修制度により、各種資格の取得も可能です。

経験は問いません。林業にご興味のある方は当組合担当までご連絡ください。担当:事務局長 鈴木 Tel:0558-83-0148

組合員のみなさまへ

次のような場合は、組合へご連絡ください。

- ◇ 名義人が死亡された出資証券がある
- ◇ 住所が変わった
- ◇ 生前に出資金を譲渡したい

田方森林組合では、組合員情報の整備を順次行っております。現在の登録について確認のお願いが届きましたら、ご協力をお願いいたします。また、故人名義の出資証券が出てきてどうしたら良いかわからないといった場合は組合までご連絡ください。



発行

田方森林組合

〒410-2505 静岡県伊豆市八幡 761-1

TEL (0558) 83-0148

FAX (0558) 83-3757

* 役職員紹介 *

◆ 理 事

役 職 名	氏 名
代表理事組合長	岡田 悦郎
副 組 合 長	伊郷 勝美
理 事	鍵山 光男
//	下山 祥二
//	荻原 重孝
//	伊東 謙三
//	吉川 安衛
//	梅原勇一郎
//	荻島 明
//	土屋 章
//	西堀 勝廣
//	鈴木 正

◆ 監 事

代 表 監 事	石井 敏陽
監 事	小川 正實

◆ 総務課

理事兼事務局長	鈴木 正
総務課副主任	牧嶋 幸美
//	岡 咲子

◆ 業 務 課

業 務 課 長	川口 千一
業 務 課 主 任	鈴木 一輝
//	高橋 良佑
業 務 課 副 主 任	平松 孝基
業 務 課	杉村 智美
//	坂井 昌子

◆ 技 術 課

統 括 責 任 者	堀江 倫弘
統括責任者補佐	櫻井 恭兵
技 術 課 主 任	勝呂 宗治
//	中山 亮
技 術 課	鈴木 晴久
//	遠藤 潤
//	篠原 一仁
//	加藤 卓真
//	関 真吾
//	鈴木 悠斗
//	宮島 仁
//	杉山 晃司

Facebook やってます

田方森林組合

検索

総代のみなさまから寄せられたご意見・ご質問

【質 問】
・コロナが明けたら、以前のような事業展開をされるのでしょうか。
・各種補助金を活用した森林整備事業の推進を要望します。
・赤字経営が続かないようお願いします。

総代会議決権行使書とともに寄せられた総代のみなさまからのご意見・ご質問の一部と当組合からの回答を要約して紹介いたします。

【質 問】
間伐地の作業道について、施業後も獣捕獲の作業に使えるよう保存を望みます。
【回 答】
施業地の作業道については材搬出を目的としているため、獣捕獲は目的外使用となります。森林環境譲与税も導入されたことから、

【回 答】
令和3年度はコロナ禍の影響を受ける事もなく、従前どおりの事業量を確保しています。「直接支援事業」や「森の力再生事業」などの補助事業を積極的に活用し、安定した組合運営を行ってまいります。

【回 答】
令和2年度はコロナ禍の影響で木材価格が大幅に下落したため、山主への返還金を考慮して材出し事業を控えました。今後も山主のみなさまへの還元を配慮した施業を行っていきたくと考えています。

市及び関係機関に林道の開設・維持管理を要望していきます。

【質 問】
山の所有者は固定資産税を納めるだけの「犠牲者」の感が強い。組合は組合員の利益をもっと配慮願いたいものです。

▶「田方森組」の焼印入りです

田方森組



伊豆市湯ヶ島の天城会館に、当組合にて作成したベンチが設置されました。
厚手のヒノキ材を使用し、木のぬくもりが感じられる安定した作りとなっております。
お立ち寄りの際は是非ご利用ください。

天城会館のベンチを
作成しました



(伊豆市 遠藤看板店様作)

ご来訪のみなさまに森林組合の存在がわかりやすくなるよう、昨年の秋にステンレスの切り文字を要した看板を取り付けました。看板の内部に使用した木材は、事務所内で長年使用されてきたものです。光の加減によって輝きに変化する素敵な看板です。この看板を目印にお越しください。

田方森林組合
看板設置



▲ 三田忠男議長



▲ 議事の様子

去る令和3年6月23日(水)午後1時半より伊豆市役所中伊豆支所第6会議室において、第17回通常総代会を開催いたしました。
新型コロナウイルス感染防止の観点から、総代の皆様には、昨年に続き書面による議決権行使にご協力いただいたの開催となりました。
岡田組合長の挨拶のあと、中伊豆地区の三田忠男総代が議長に選任され議事に入り、提出された全議案と附帯決議が原案通り可決承認されました。
令和2年度におきましては、コロナ禍の影響による木材需要の減退や、材価低迷による山林所有者の損失を避けるためもあり、当初予定していた出材を中心とした間伐事業から、保育事業への切り替えを行い施業いたしました。
結果として、年間出材量は約6千m³(対前年比59%)、施業面積は155ha(対前年比67%)と大幅な減少となり、事業総収益は前年と比べ、1億1千万円の減収、それに伴い経常利益についても8年ぶりの赤字決算となりました。
この要因は明確なものであるため、次年度の黒字回復へ向けて一層努力して参ります。
組合員の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第17回 通常総代会開催

● 総代のみなさまへ
先日の通常総代会におきましては152名のみなさまより議決権行使書のご送付をいただき、無事開催することができました。誠にありがとうございました。
また、昨年行いました組合員調査にご協力いただきました総代のみなさま、ご回答のおかげで名簿の整備が大幅に進みました。お忙しい中ご尽力いただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：千円)

勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
現 金	44	購 買 掛 金	101
預 金	147,545	未 払 金	17,705
売 掛 金	0	未 払 消 費 税	3,288
未 収 金	36,072	未 払 法 人 税 等	183
棚 卸 資 産	137	預 り 金	411
立 替 金	364	固定資産購入引当金	15,000
仮 払 金	335	流 動 負 債 合 計	36,688
前 払 費 用	347	長 期 未 払 金	0
		退職給付引当金	26,502
流 動 資 産 合 計	184,844	固 定 負 債 合 計	26,502
有 形 固 定 資 産	77,622	負 債 合 計	63,190
無 形 固 定 資 産	17,028	出 資 金	22,419
外 部 出 資 金	9,785	利 益 剰 余 金	203,541
		資 本 準 備 金	129
固 定 資 産 合 計	104,435	純 資 産 合 計	226,089
資 産 合 計	289,279	負 債 ・ 純 資 産 合 計	289,279

剰余金処分

(単位：千円)

科 目	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金		9,092
1 当期損失金	▲ 1,787	
2 前期繰越剰余金	10,879	
II 剰余金処分数額		0
III 次期繰越剰余金		9,092

損益計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位：千円)

科 目	合 計
事業収益	200,060
事業費用	127,534
【事業総利益】	72,526
事業管理費	74,481
【事業損失】	▲ 1,955
事業外収益	270
事業外費用	50
事業外損益	220
【経常損失】	▲ 1,735
特別利益	207
特別損失	77
特別損益	130
【税引前当期損失】	▲ 1,605
法人税、住民税額 及び事業税額	182
【当期損失金】	▲ 1,787
【前期繰越剰余金】	10,879
【当期末処分剰余金】	9,092